

訪日外国人のお客様にわかりやすく安心してご利用いただくために

「自動券売機」「自動精算機」の案内言語を拡大します！ ～2016年3月末までに4か国語対応へ～

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）では、東京を訪れる外国人旅行者のお客様に、きっぷやPASMOの購入、ICカードへのチャージ、精算等の際に、わかりやすく安心してご利用いただけるよう、「自動券売機」「自動精算機」の案内言語について、既存の日本語・英語に、新たに中国語（繁体字・簡体字）・韓国語を追加した計4か国語での案内表示を順次拡大し、2016年3月末までに完了いたします。

東京メトロでは、これまでも自動券売機、自動精算機の操作性の向上を推進してまいりましたが、引き続き増加する訪日外国人のお客様向けに、さらに便利でわかりやすい操作画面・機能向上に積極的に取り組んでまいります。

自動券売機、自動精算機の「案内言語拡大」の概要は別紙のとおりです。

※「PASMO」は、株式会社パスモの登録商標です。



多言語選択画面のイメージ（自動券売機）

自動券売機、自動精算機の「案内言語拡大」の概要

- 案内開始日（予定）
2016年3月までに順次対応
- 対応機
東京メトロ各駅（※一部の駅を除きます。）の自動券売機及び自動精算機
※日比谷線北千住駅、中野駅及び和光市駅
- 対応言語
現在の日本語、英語に加えて、中国語（繁体字・簡体字）及び韓国語に対応し、計4か国語対応といたします。※定期券発売等の一部の機能を除きます。
- 画面表示のイメージ（自動券売機）

